

令和4年度 東京大学
教養学部 教養学科 地域文化研究分科
大学院総合文化研究科 地域文化研究専攻
アジア関係学位取得者・論文題目一覧

学士号取得者

- 青木 真恒 アラビア文字漢語文献とその表記法
——現代の河南省北部で著された文献『聖人的根髓』を対象に
- 井上 莉沙 日台間の言語表現の境界的可能性と時代環境
——黄靈芝・李琴峰を対象として
- 大守 洵也 建国期トルコ大国民議会におけるクルド系議員
——国民概念の変遷と議会の変質
- 鶴海 光貴 知識青年の上山下郷と「科学実験」
——文革期中国の都市と農村
- 中野 拓 ハングルの日とナショナリズム
——韓国は言語における「日帝残滓」といかに向き合うか
- 能森 恵佑 新疆ウイグル自治区における言語政策
——1980年代以降の漢語教育拡充に着目して

修士号取得者

IDDAMALGODA Banuka Amila

- イギリス領セイロンにおけるアヘン流通問題
——アヘン反対運動の分析を中心に
- 莉部 真也 戦後朝鮮半島から日本への「密航」の歴史の変遷
——「国境の第一線」対馬との関係を中心に
- 姜 旼志 清初国家形成期におけるヌルハチの集住政策
——居住類型とその変遷を中心に
- 金 鎮燁 大正デモクラシー期朝鮮留学生による吉野作造の政治思想の受容
——張徳秀の「立憲主義」と「政治的穩健さ」を中心に

- 江 愷 悌 都市中間層の農村へのまなざし
— 中国・安徽省古村落のケーススタディ
- 高 尚 新疆ウイグル自治区における若者層少数民族女性のアイデンティティ
— 沿岸部への進学に伴う文化アイデンティティの変容
- 余 璨 植民地香港の伝染病と社会変容
— 1894年のペスト流行を中心に
- 宋 君 宇 猪口孝政治研究
— 科学化の模索とゆくえ
- 張 子 一 満州国建国神廟再考
— 一九四〇年以後の満州国と日本型政教関係
- 投 野 直 幸 マンダ教における死後の魂のための祈り
— 「上昇 (masiqta) の賛歌」の積義的研究
- 堀 洸 太 郎 古代末期シリア・キリスト教文字における救済史叙述の変容
— 『財宝の洞窟』と『擬メトディオスの黙示録』の比較研究
- 李 欣 然 「過去」を着る
— 中国の漢服愛好者の実践からみる「伝統」理解
- 李 皓 『人民日報』における香港像
— 中国共産党第18回党大会から第19回党大会まで

博士号取得者

- 郭 馳 洋 明治・清末の哲学言説と「批評」
— 井上哲次郎, 大西祝, 章炳麟
- 寺 田 悠 紀 Museum for Whom? The Evolution of the Museum and 'Iranian Art' in Iran
- 丁 智 恵 戦後日本と〈朝鮮〉
— 1945年から60年代末までの映像作品の表象を中心に
- 呉 永 台 幕末政治と肥後藩
- 李 美 愛 博物館における「負の歴史」との取り組み
— 日本とドイツの地域の歴史系博物館を中心に
- 畔 柳 千 明 ロシア帝国の国家事業としての北京宗教使節団 (1715-1863)
- 早 川 英 明 A Struggle against Sectarianism: Mahdi Amel and the Lebanese Civil War
- 保 井 啓 志 現代イスラエルにおける権利をめぐる政治とナショナリズム
— 性的少数者の権利と動物の権利の比較分析